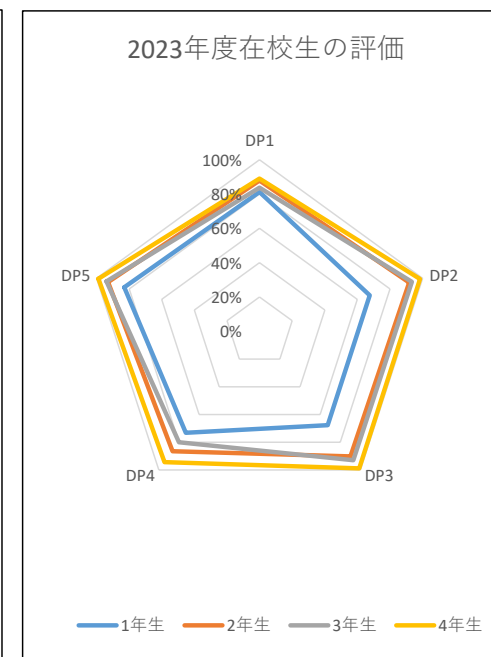
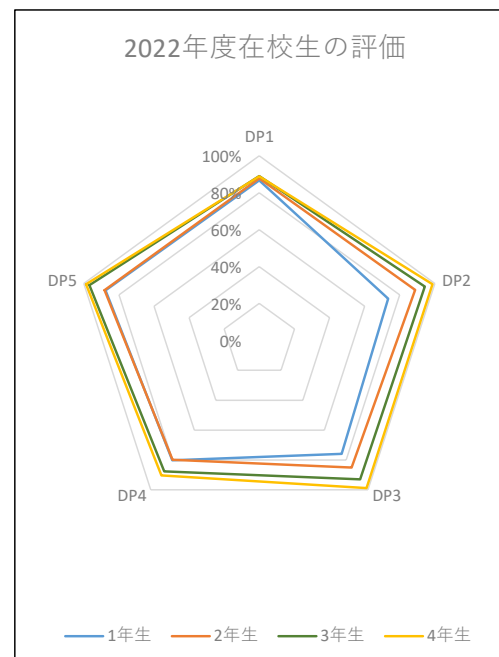
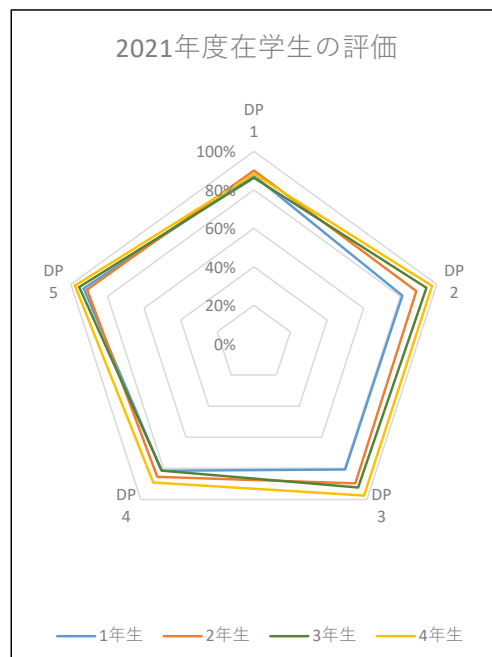
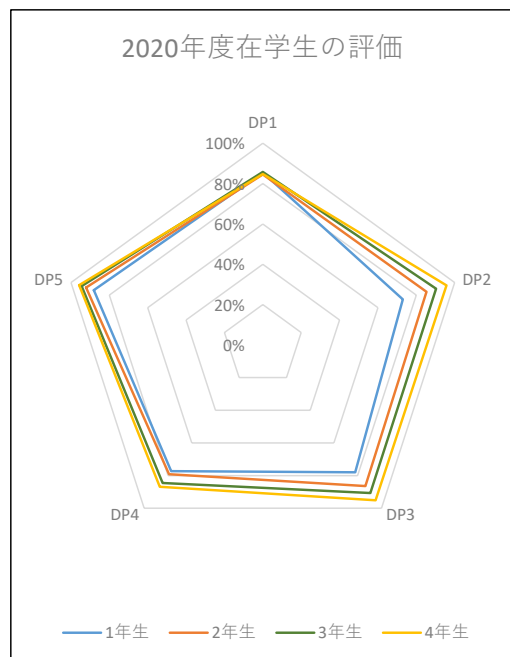


学生の学修成果についての調査結果

学生自身が入学後に身についたと思う能力についての自己評価を調査しました。

下の図は、卒業認定に関する方針（ディプロマポリシー：図中では、DPと示しています。）に示された5つの能力が身についたどうかを学生に質問し「非常にそう思う」または「ややそう思う」と回答した学生の割合を示しています。



学年毎の回答者数に対する5つのディプロマ・ポリシーに該当するコンピテンシーの達成度について「非常にそう思う」または「ややそう思う」と回答した学生の割合(%)

2020年度				
DP	1年生	2年生	3年生	4年生
DP1	85%	85%	86%	85%
DP2	73%	85%	90%	96%
DP3	78%	86%	91%	95%
DP4	77%	79%	85%	87%
DP5	88%	92%	94%	96%

2021年度				
DP	1年生	2年生	3年生	4年生
DP1	87%	90%	86%	88%
DP2	81%	89%	94%	97%
DP3	81%	90%	92%	97%
DP4	82%	85%	81%	89%
DP5	93%	91%	95%	98%

2022年度				
DP	1年生	2年生	3年生	4年生
DP1	87%	88%	89%	89%
DP2	73%	89%	94%	99%
DP3	76%	85%	93%	99%
DP4	80%	80%	88%	90%
DP5	88%	88%	97%	99%

2023年度				
DP	1年生	2年生	3年生	4年生
DP1	81%	88%	84%	89%
DP2	68%	92%	93%	98%
DP3	68%	90%	93%	99%
DP4	73%	86%	80%	94%
DP5	83%	93%	94%	99%

ディプロマ・ポリシー1	豊かな感性、教養及び高い倫理観を備え、他を思いやり、慈しむことのできる能力
ディプロマ・ポリシー2	個人、家族及び地域社会の人々それぞれの健康レベルに応じて知識・技術を駆使し、エビデンスに基づいた看護を実践できる能力
ディプロマ・ポリシー3	関連分野の人々と協働して、看護職者の役割を果たしていくために必要な人間関係を構築できる能力
ディプロマ・ポリシー4	グローバル化が進む現代社会に柔軟に対応でき、多様な価値観を理解し、適切な判断と問題解決ができる能力
ディプロマ・ポリシー5	自己の知識、技術、態度を自ら評価し、他者からの評価も謙虚に受けとめ、探求心を持って自己研鑽できる能力